



データシート

## AVEVA™ Data Hub

### クラウドでリアルタイムオペレーションデータの活用、共有、および分析

AVEVA Data Hubは、リアルタイムでデータ共有できるコミュニティをクラウドに作成し、オペレーションデータと関連するコンテキストを集約して過去およびリアルタイムのデータストリームとその予測を保存します。また社内外の関係者と可視化したデータやインサイトの共有をサポートします。クラウドネイティブなsoftware-as-a-serviceであるAVEVA Data Hubは、Webインターフェイスから簡単に展開し、オンデマンドで拡張可能です。AVEVA Data Hubは、追加開発やインフラは不要で、安全なデータ共有を簡素化し、オペレーションインサイトによる意思決定の精度とスピードを向上します。

「AVEVA Data Hubにより、対象となるオペレーションデータストリームを簡単に主要な外部パートナーと共有でき、さらにサイバーセキュリティのリスクも軽減されました」

エネルギー供給企業のITデリバリリーダー

# 概要

AVEVA Data Hubは、さまざまな場所の認定ユーザー、アプリケーション、および分析ツールに対し、リアルタイムでのオペレーションデータ共有を強化します。これにより、リアルタイムでコンテキスト化されたオペレーションデータへのアクセスは簡素化され、社内外のユーザーが必要な情報を取得できます。結果として、包括的に重要なオペレーションデータの収集、標準化、安全な共有に必要な時間、作業量、リソースを削減します。

## 主な特徴

- インダストリアルデータに最適化
- すぐに利用可能なsoftware-as-a-service (SaaS)
- オンデマンドで拡張
- 重要なオペレーションを保護
- 独自のソフトウェア設計でセキュリティを確保
- AVEVA™ PI Servers、AVEVA™ Historians、Edge Data Stores、および AVEVA™ Adaptersにネイティブ接続

## AVEVA Data Hubの活用事例

- **高度なデータ分析:** 関係者は、踏み込んだ分析から迅速に必要な回答を得られます。アナリストは、整合性のあるオペレーションデータと関連するコンテキスト情報にセルフサービスでアクセスできるほか、重要なオペレーションに影響を与えることなく、アドホッククエリを作成できます。GrafanaやPower BIなどの主要なプラットフォームにフォーマット済みデータを直接提供します。
- **リモート監視:** 制御ネットワーク外の設備資産を監視する際のコストと作業を軽減します。IIoTデバイスやセンサーからのデータを集約し、ローカルまたはリモートでのパフォーマンス監視を実現します。
- **データドリブンサービス:** クライアントのリアルタイムオペレーションデータがサービスの基盤として使用できます。
- **コネクテッドコミュニティ:** リアルタイムオペレーションデータを、必要な数のエコシステムパートナーと双方向で共有できます。また、提携パートナーと情報中心のセキュアなネットワークを構築して、新たなビジネス価値を生み出します。



図1: AVEVA Data Hubのトレンドから、長期的なパフォーマンスの可視化が可能

## 機能

関連するリアルタイムデータを社内外の関係者と簡単に共有する独自の機能を提供します。

### 設備資産情報管理

- 最新の検索方法で簡単にデータを検出。
- 設備資産別または設備資産のタイプ別に、データストリームをグループ化。
- 現在の状態または種別に基づいて全設備資産を識別。
- 機器の製造業者またはモデル番号などのメタデータによる識別オプション。

### データ閲覧

- 事前設定済みの表形式のデータセットで、ストリームデータとメタデータおよびタグを関連付け。
- 形状関数で補間データを揃えてフォーマットを設定。
- 柔軟なREST APIが、プログラムに従って各種アプリケーションまたは分析ツールにデータを提供。

### コミュニティ

- クラウドネイティブな設計のマルチテナントアーキテクチャで、ユーザーは、選択したデータを双方向でセキュアに共有可能。
- ビジネスパートナーと共有しているデータに関して、完全管理、可視化、詳細な制御を実現。
- データ消費はAVEVA Data Hub内部、またはPower BI、AI、およびMLプラットフォーム経由での外部、サードパーティ分析ツール、REST API経由による他のクラウドアプリケーションなど、複数の方法を利用可能。

### トレンド

- キーワード検索で、関連するデータストリーム、トレンド、および設備資産のプロパティを迅速に特定。
- 強調表示されたデータ範囲を迅速に自動計算。
- 共有可能なURLにより、共通のワークスペースにWebベースで簡単にアクセス。

## AVEVAソリューションとシームレスに統合

AVEVA Data Hubは、オペレーションデータの戦略的利用の基盤にとどまらず、予兆分析、スマートマニュファクチャリング、デジタルツイン構築などもサポートします。AVEVA HistorianおよびAVEVA PI Systemとネイティブ統合でき、エッジおよびユーザーPC環境にあるAVEVA PI ServerからクラウドへのIIoTデータフローを調整可能です。データ可視化、設備資産、シーケンシャルデータ保管の閲覧機能を搭載したAVEVA Data Hubにより関係者は、データアプリケーションはもとより、人工知能 (AI)、機械学習 (ML)、分析、レポート、監視ツールを容易に使用できます。

## AVEVA Connectで利用可能

AVEVA Data Hubは、AVEVA Connectポータルから利用可能です。AVEVAのインダストリアルクラウドプラットフォームであるAVEVA Connectで、当社のセキュアで導入の容易なインダストリアルSaaSソリューションのフルポートフォリオにアクセスできます。グローバル企業全体でアクセスと管理が容易なツールで、迅速な価値創出と最適な規模拡大を実現します。